

第45回 顔料物性講座

SDGs 達成に関わる顔料物性

主催 (社) 色材協会 関東支部 顔料部会, 顔料物性研究会

協賛 (予定) 顔料技術研究会, 日本化学会, 高分子学会, 日本無機薬品協会, 有機合成化学協会, 日本ゴム協会, 日本塗料工業会, 化成品工業協会, 日本油化学会, 表面技術協会, 日本色彩学会, 日本印刷学会, 日本材料学会, 日本塗装技術協会, 腐食防食学会, 日本木材学会, 印刷インキワニス工業会, 電気化学会, 日本塗料検査協会, 日本分析化学会, 日本塗装機械工業会, 日本セラミックス協会, 日本粉体工業技術協会, 日本画像学会, 日本写真学会

趣旨 今回の顔料物性講座では、「SDGs 達成に関わる顔料物性」をテーマとしました。2015年の国連総会にてSDGs(持続可能な開発目標)が採択され、達成期限の2030年まで、10年を切りました。SDGs達成に関わる顔料とその応用分野についての研究をピックアップしました。各講師の方々はこの分野で活躍されている研究者で、一歩踏み込んだ技術性の高い講演を基礎から応用までわかりやすく講演していただきます。是非、ご来聴下さいませようご案内申し上げます。

開催日 2021年11月19日(金) 13:00~16:50

場所 オンライン開催(Zoomシステム使用)

演題・講師 — プログラム(各講演時間には質疑応答5分が含まれている) —

13:00~13:50 **環境に優しい新規無機顔料、いろいろ** 大阪大学 大学院工学研究科 教授 今中 信人
本講では色の三原色である、黄色、赤色、青色さらには、使用頻度の多い緑色の優環境型無機顔料創成を紹介する。

14:00~14:50 **中空ナノシリカ粒子の合成とその環境低負荷材料としての応用** 名古屋工業大学 先進セラミックス研究センター 教授 藤 正督
ナノ中空粒子は超断熱等魅力的な性質を示します。本講演では合成と応用についてお話しする予定です。

15:00~15:50 **セラミックガス分離膜を用いた水素分離** 名古屋工業大学 大学院工学研究科 生命・応用化学専攻 教授 岩本雄二
セラミックガス分離膜の構造と合成法、およびガス透過機構を概説し、水素製造プロセスへの応用検討事例を紹介する。

16:00~16:50 **マイカセラミックスの合成と機能化** 信州大学 工学部 物質化学科 教授 樽田誠一
マイカの構造等の特徴および応用から新しいマイカセラミックスの合成と機能化までを概説します。

参加費 会員・協賛学協会会員 10,000円, 会員外 16,500円, 学生 1,600円(テキスト, 消費税込)※テキスト事前配布

申込締切日 定員(100名)になり次第締切りますので、お早目にお申し込み下さい。

申込方法 下記申込書に所定の事項を明記してFAX又はPDFでお送り下さい。(同項目を記入しE-mailでの申し込みも可)
申込書に記入頂いた個人情報につきましては、(社)色材協会事務局にて厳重に管理いたします。

受講料は請求書到着後に①銀行振込 ②郵便振替のいずれかで講座当日までにお振込下さい。

銀行口座:三菱東京UFJ銀行 恵比寿支店 普通預金No.1547898 郵便口座:00120-7-76423 (社)色材協会

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201

(社)色材協会 TEL:03-3443-2811 FAX:03-3443-3699 E-mail:info@jscm.or.jp

- ※参加ポリシー
- ・受講者は、講座内容の保存(画面キャプチャ含む)、動画・音声の録画・録音を禁止いたします。
 - ・講座へは申し込みした本人のみが参加できるものであり、第三者への開示を禁止いたします。
 - ・受講者は、事前にZoomの動作確認を行い、動作環境などに問題がないことをご確認ください。

上記参加ポリシーに同意した上で以下の通り申し込みます。(□にレを入れて下さい)

「第45回顔料物性講座」申込書 (FAX:03-3443-3699)

受付No. _____

氏名 _____ 所属学協会名 _____ 会員No. _____

勤務先 _____ 所属部課名 _____

所在地 (〒 _____) _____

TEL _____ FAX _____ E-mail: _____

※適宜○で囲みご記入下さい。

受講料①会員 ¥10,000円

振込方法(請求書を郵送いたします)

②会員外 ¥16,500円

①銀行振込 (月 日振込予定)

③学生 ¥1,600円

②郵便振替 (月 日振込予定)

今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか (希望する ・ 希望しない)

(この個人情報は、色材協会が管理し、色材協会の行事案内以外には使用しません)

2021年 月 日